

文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究ナノメディシン分子科学(平成23~27年度)

新学術領域ナノメディシン分子科学シンポジウム

革新的分子イメージングで拓く医学新領域

新学術領域「ナノメディシン分子科学」では、分子反応を定量的に理解・考察することで分子反応パラメータを導出し、細胞の生理メカニズムとその破綻による疾患メカニズムの解明を目指しています。分子反応を細胞内化学反応様式として理解することは、医薬品や医療機器創製にも波及効果を持ち、超高齢社会に対応する安全・安心医療の発展に貢献できると考えています。本セミナーでは、領域内外での革新的分子イメージング関連研究を紹介するとともに、分子イメージング機器の展示・実演も併せて行います。奮ってご参加下さい。

日時：2014年4月22日(火) 13:00-17:35

場所：東京工業大学 大学院生命理工学研究科 B2棟4階 大会議室(426号)

主催：文部科学省科研費新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」

後援：オリンパス、アンドールテクノロジー、東陽テクニカ

13:00-13:05 開会 丸山厚(東京工業大学・生命理工学研究科・教授)

13:05-13:35 X線・蛍光イメージングを用いたがんや末梢動脈疾患の診断技術開発
権田幸祐(東北大学・医学系研究科・教授)

13:35-14:05 高感度生体分子イメージングに向けた試行錯誤
山東信介(東京大学・工学系研究科・教授)

14:05-14:35 高精度分子イメージングを用いた心臓拍動メカニズムの解析
福田紀男(東京慈恵会医科大学・医学部・准教授)

14:35-15:05 腫瘍内微小環境のインビボ光イメージング
近藤科江(東京工業大学・生命理工学研究科・教授)

15:05-15:15 休憩

15:15-15:35 神経細胞播種・ネットワーク形成装置の紹介
宇理須恒雄(名古屋大学革新ナノバイオデバイス研究センター・教授)

15:35-16:05 セラノスティックを目指したポリマードラッグの設計
長崎幸夫(筑波大学・数理物質科学研究科/人間総合科学研究科・教授)

16:05-16:35 生体内の分子イメージング
樋口秀男(東京大学・理学系研究科・教授)

16:35-17:15 認知症における脳内蓄積タンパクのPETによる生体イメージング
須原哲也(放射線医学総合研究所・プログラムリーダー)

17:15-17:25 イメージング装置を構築する機器デモの紹介(オリンパス、アンドール、東陽テクニカ)

17:25-17:35 閉会 石原一彦(東京大学・工学系研究科・教授)

【機器展示・実演】 4月24日(木)10:30 - 25日(金)16:00

生命理工学研究科 B2棟4階小会議室(424号室)



世話人：生命理工学研究科・生体分子機能工学専攻
丸山厚・嶋田直彦(内線 5840、5762)